福祉教育全体計画　　中央区立 久松小学校

基本的な考え方

○**思いやりの心**が育つように、活動のねらいや価値を明確にした**奉仕的・福祉的な活動**を充実する。

○家庭・地域社会及び関係諸機関と連携し、**体験的な活動**を充実する。

学校教育目標

強く　正しく　豊かに

福祉教育の目標

人間尊重の精神を基盤に、協力してよりよい生活を築こうとする能力や態度を育成する。

《思いやりの心をもち、力を合わせて仲間や地域社会と共に生きる子の育成》

児童の実態・教師の願い

○児童の発達段階に応じて、思いやりの心の育成に努めたい。

○児童一人一人の考え方を大切にし、互いに助け合い、協力し合う態度を育てたい。

○奉仕活動・ボランティア活動の実践を進め、社会の一員として公共のために役立とうとする態度を育てたい。

重点目標と目指す児童像

○よく考え、正しく判断し、進んで活動に取り組むことができる。
○思いやりの心をもって、助け合い、協力することができる。
○健康の大切さを知り、常に明るく元気で安全な生活をすることができる。
○奉仕活動、ボランティア活動を通して社会に貢献することができる。

低学年	中学年	高学年
○自分でやらなければならない**仕事や当番活動をしっかり**と行う。 ○**だれに対しても親切に**する。 ○生命を大切にする心を育てる。 ○きめられた約束やきまりを守る。	○自分で決めたことにねばり強くやり抜く。 ○**相手のことを思いやり**、大切にする。 ○生命の大切さを知り、生命のあるものを大切にする。 ○**奉仕活動**を通して、社会の一員としての自覚をもつ。	○相手の立場に立って、**思いやりの心**で温かく接する。 ○生命の大切さを知り、自他の生命を尊重する。 ○社会の一員として、**奉仕活動、ボランティア活動を通して、公共のために役立とう**とする。

福祉教育の基本方針

各教科

○各教科における基礎的・基本的内容の確実な定着を徹底し、ねらいに即してその目標の達成を目指しながら、児童相互の助け合い、協力する態度を育てる。

道徳

○道徳的心情を高め豊かな人間性をはぐくむ。
○道徳的心情を豊かにし、道徳的判断力を高め、道徳的実践意欲と態度の向上を図る。
○だれに対しても思いやりの心をもって接し、助け合い協力する態度を育成する。
○社会における様々な人との関係や生き方を知り、自己の生き方を見つめる。

総合的な学習の時間

○体験的活動を通して、自主的・実践的な態度を育成する。
【４年生】ｱｲﾏｽｸ・車いす
手話・点字体験
・体の不自由な方に対する工夫を調べたり、体験したりすることを通して、**地域の福祉に興味・関心をもつ**ことができるようにする。
【６年生】堀留町ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰとの交流
・福祉施設について調べたり訪問したりすることを通して、**障害のある人や高齢者への理解を深め、思いやりの心をもち接する**ことができるようにする。

特別活動

○児童会、学級活動等を通して、自発的な活動を促し、自主性と社会性を育成するとともに個性の伸長を目指す。
○学校生活について考え、協力してよりよい生活を築こうとする態度を育てる。
○異年齢活動を通して、思いやりの心、協力する心を育てる。

家庭・地域社会・各機関との連携

○家庭と学校との連携を深め、社会福祉に対する理解を図り、奉仕活動、ボランティア活動の実践を進める。
○ PTA 活動との協力を深める。
○地域における行事、PTA 行事、社会福祉関係の行事への積極的な参加をすすめる。
○地域のゲストティーチャーの活用
○児童会による一円玉募金・ユニセフ募金
○ PTA によるベルマーク収集
○地域に住む高齢者への学校行事への招待状作成　○久松しぐさの推進